

(別紙)

スケジュール

人権ディフェンダーになるための3日間集中プログラム＜ユース向け＞

日程	8月23日（土）	8月24日（日）	8月25日（月）
10:00	01 レクチャー・ワークショップ 人権の基礎を学ぶ	02 フィールドワーク テーマに関する 「現場」を体験する	03 ワークショップ 文化の多様性を話し合う
	オリエンテーション 10:00～10:15		
	プログラム①前半10:15～12:00（レクチャー）	プログラム②10:30～13:00（フィールドワーク）	プログラム④10:00～13:00（ワークショップ）
	人権とは何か 文化の多様性を話し合うために	難民について学ぶ	多様なルーツを考える
13:00	（公財）東京都人権啓発センター専門員 下地ローレンス吉孝（沖縄大学地域研究所特別研究員）	田中志穂（認定NPO法人難民支援協会・公益社団法人難民起業サポートファンド） ゲスト：スーザンさん（シリア出身で難民の背景を持つ方）	NPO法人アフリカ日本協議会 アフリカンユースミートアップ(AYM)部
	アイスブレイクを行った後、人権とは何かの基礎理解を共有します。プログラムの中で大切にしたい重要なキーワードと考え方を学びます。	難民としての背景を持つ方々の経験を知り、異なる背景や文化を持つ人たちの生活向上に貢献する具体的方法を考えます。	アフリカンユースミートアップのメンバーとアフリカ由来のダンスで文化交流を楽しみながら文化の多様性を身近に感じるとともに、相手の文化的背景を尊重する態度や共に考えたいという姿勢を身に付けます。
	昼休憩	昼休憩	昼休憩
	プログラム①後半13:00～16:30（ワークショップ）	プログラム③14:30～16:30（フィールドワーク）	プログラム⑤14:00～17:00（ワークショップ）
17:00	日本の中の多様な背景～わたしを含めた、多様な文化を考える～	多文化を学ぶ	権利を守るために行動する
	下地ローレンス吉孝（沖縄大学地域研究所特別研究員） ゲスト：藤見よいこ（漫画家）	クレイシ・ハールーン（日本イスラーム文化センター事務局長）	（公財）東京都人権啓発センター専門員
	「外国人」「日本人」と二分されるカテゴリーの間で、揺れる人たちの存在を認識し、「インクルーシブな社会」とは多様な存在を受け入れられる社会であることを確認しつつ、自分自身も多様性の中の一つであるという視点を身につけます。	在日のイスラム教徒の礼拝やコミュニケーションの場に留まらず、地元コミュニティとの繋がりも大切にしているマスジド大塚を訪れ、地域コミュニティの中に多様な文化が共存していること、地域社会で外国人が生活者として生活していることを感じ取ります。	3日間を振り返りながら、自分の身の回りで行えることや目標を整理し、気づきを行動につなげるための行動計画を作成します。
会場	東京都人権プラザ	公益社団法人難民起業サポートファンド事務所 マスジド大塚	東京都人権プラザ

講師

- ・下地ローレンス吉孝（沖縄大学地域研究所特別研究員）、藤見よいこ（漫画家）
- ・田中志穂（認定NPO法人難民支援協会・公益社団法人難民起業サポートファンド）、スーザンさん（シリア出身で難民の背景を持つ方）
- ・クレイシ・ハールーン（日本イスラーム文化センター事務局長）
- ・NPO法人アフリカ日本協議会 アフリカンユースミートアップ（AYM）部

グラウンドルール（参加に当たっての約束・注意事項）

- ①「安全・安心」皆さんの安全に最大限配慮してプログラムを行います。心配なことがあればいつでもスタッフに相談できます。
- ②「プライバシー」プログラムで知り得たお互いのプライバシーは口外しません。また参加に際して本名を名乗る必要はありません。好きな名前で参加できます。
- ③「傾聴」相手の話を遮らずに最後まで聞きます。お互いを尊重し、相手を否定しません。
- ④「無理をしない」あなたの状況について、他の人に無理に話す必要はありません。途中で気分が悪くなった場合はいつでも退出・休憩できます。
- ⑤「差別を許さない」ジェンダー・人種・年齢等に基づく差別的な発言や行動は許容しません。問題のある場合は退場していただきます。
- ⑥「撮影禁止」録画、録音、撮影は禁止します。主催者も、皆さんに無断で録画、録音、撮影は行いません。